

特集講座

つなぐ

離れているものを結びつけて一つにする—今回の特集講座では、この「つなぐ」をテーマにしました。手話、自然、そして人と人等。様々な分野においてつながって一つになることで、新しい「何か」が見つかったり、始まったり、生み出されたり…しているのではないのでしょうか？5つの講座を通してその「何か」を探ってみたいと思います。

各講座共通事項

時間／18:30~20:00
 場所／帯広大谷短期大学講義室
 定員／20名
 受講料／250円（資料代等含む）

1 聴覚障がい者と地域の人々をつなぐ“手話”について



聴覚障害者養護
老人ホームやすらぎ荘
施設長

高畑 訓子 氏

6月15日(月)

聞こえない人の生活上の不便やコミュニケーションが地域の人々と取れないために誤解を受けてしまいやすい例を通して、聞こえない人たちの関わり方や手話についての理解を深めていただき、聞こえない人がより多くの地域の人たちとつながる事ができるよう共に考えてみませんか。
 ※講座内容について、手話通訳の対応が可能です。聴覚障がいをお持ちの方も受講できます。

道民カレッジ/
環境生活コース 1単位

2 定時制高校に通う若者たちと将来をつなぐ



社会福祉科
市原 純
助教

6月16日(火)

定時制高校には、様々な若者がやってきます。将来に向けた行動を取ることができない若者。厳しい事態に直面して退学してしまう若者。そんな若者たちに、いったい何ができるのでしょうか。本講座では、ある定時制高校の取り組みから、若者たちと将来をつなぐために大人たちができることを考えていきます。

道民カレッジ/
環境生活コース 1単位

3 認知症高齢者を地域で支えるための私たちの役割



社会福祉科
小林 聖恵
専任講師

6月17日(水)

急速に進む高齢化に伴い、近年、認知症高齢者数の増加は社会問題となっています。認知症があっても住み慣れた地域で生活を継続するためには、地域全体がつながり、その方を支えるしくみを作ることが重要となります。地域で暮らす私たちの役割について考えます。

道民カレッジ/
環境生活コース 1単位

4 ひがし大雪自然館の開館—人と自然とをつなげる空間—



上士幌町教育委員会
生涯学習課 課長
須田 修 氏

6月22日(月)

ひがし大雪自然館は平成25年5月1日に、環境省のビジターセンターと上士幌町の博物館施設との合築により、めかびら源泉郷に開館した。大雪山国立公園東大雪地域を中心とした自然や歴史をジオラマやパネルなどで紹介するとともに、観光や登山などに関する地域情報を積極的に発信し、東大雪地域の拠点施設として機能している。今回は、その施設や様々な活動について紹介したい。

道民カレッジ/
教養コース 1単位

5 おいしさと科学をつなぐ



生活科学科
菊地 亨
助教

6月24日(水)

生きるためには「食べる」ことが不可欠であり、体に必要な栄養を含む物を美味しいと感じる仕組みが人間には備わっています。しかし、ビールなどの嗜好品のようにその理にかなわない美味しさもあります。「おいしい」とは一体？というお話をしたいと思います。

道民カレッジ/
教養コース 1単位